

【注意事項】

R20TS0205JJ0100

Rev.1.00

2017.09.01 号

統合開発環境 CS+、e² studio**概要**

RL78 ファミリ用オンチップデバッグエミュレータと統合開発環境 CS+および e² studio を使用した場合の注意事項を連絡します。

1. RL78 ファミリでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

1. RL78 ファミリでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項**1.1 該当製品**

- (1) 下記の統合開発環境 CS+

- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ(統合開発環境つき)
統合開発環境 CS+ for CC V6.00.00
- 無償評価版 統合開発環境 CS+
統合開発環境 CS+ for CC V6.00.00

- (2) 統合開発環境 e² studio V6.0.0

- ・対象エミュレータ : E2 エミュレータ
- ・対象 MCU : RL78 ファミリ

1.2 内容

- (1) 以下の条件をすべて満たす場合、通信エラーが発生し、デバッガから E2 エミュレータへ接続ができません。

条件 1-1 : RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループを使用している。

条件 1-2 : ポート/リセット兼用端子をポート機能として使用する設定にしている。
(オプションバイトの PORTSELB を“0”に設定している。)

条件 1-3 : 外部電源からユーザシステムへ電源供給している。

- (2) 1.2 項 (1) に該当せずに E2 エミュレータへの接続が成功し、以下の条件をすべて満たす場合、エミュレータデバッガから E2 エミュレータへ接続した瞬間から約 10ms の間、マイコンに書き込まれているプログラムがリセットベクタから動作します。

条件 2-1 : RL78 ファミリを使用している。

条件 2-2 : 外部電源からユーザシステムへ電源供給している。

1.3 暫定対策

1.2 項 (1)、(2) の対策を行った統合開発環境 CS+または e² studio を個別にご提供します。必要な場合は、最寄りの弊社営業または特約店にご依頼ください。

なお、1.2 項 (1) の対策には、E2 エミュレータの修理も合わせて実施してください。

詳細は、以下をご参照ください。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0204JJ0100

【注意事項】 オンチップデバッグエミュレータ E2 エミュレータ

1. RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0204>

1.4 恒久対策

2018 年 1 月公開予定の統合開発環境 CS+および e² studio のリビジョンアップで、1.2 項 (1)、(2) を改修予定です。

なお、1.2 項 (1) の対策には、E2 エミュレータの修理も合わせて実施してください。

詳細は、以下をご参照ください。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0204JJ0100

【注意事項】 オンチップデバッグエミュレータ E2 エミュレータ

1. RL78/G12、RL78/G11、RL78/G10 グループでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0204>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2017.09.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。